

教材等の寄贈がありました



▲株式会社中央特殊興業 酒井社長(左)

3月16日、株式会社中央特殊興業(本社山形市)の酒井社長より関保育所と七ヶ宿小学校に教材等を寄贈していただきました。小学校にはプログラミング学習教材等を寄贈していただき、GIGAスクールで導入されたタブレット端末と連携して授業等で活用させていただきます。酒井社長は「子どもたちは大事な宝。元気に学校に通って楽しく学んでほしい」と話されていました。温かいご支援に、心より感謝申し上げます。

認定新規就農者に認定されました



▲認定新規就農者に認定された荒井さん(左)

3月18日、認定新規就農者に荒井謙さんが認定され、3月22日に町長から認定書が交付されました。荒井さんは以前に勤めていたワイン醸造会社での経験や知識、資格をいかし、醸造用及び生食用ぶどうを休耕田等での栽培や、関地区内の遊林農地の活用を行っています。既にオリジナルワインの原料となるぶどうの作付けを開始しており、「ワイナリーを設立し、地域ブランドを確立していきたい」と意気込みを話されていました。

関保育所入所式!



▲もも組(1歳児)の子ども達

4月2日、関保育所で入所・進級式が行われました。お父さんお母さんに見守られながら、名前を呼ばれると元気に手を挙げて返事をし、少し緊張しながらも笑顔で参加していました。保育所全体では30名の子ども達と新しい保育士2名を迎え、ますます賑やかな保育所になりました。楽しい思い出を沢山作り、すくすくと成長して行くことを願います。



移住者さんに直撃インタビュー

YOUは何しに七ヶ宿へ

①梅津さん家

②小林さん家

平成27年度から町として移住定住の促進に力を入れてきた成果として、近年、移住する方が増えていますが、町に住んでいる人の中には「見たことない」「話したことない」という方もいるのではないのでしょうか。そこで、今月号から移住者の紹介コーナーを始めます。町民の皆さんとの交流のきっかけとなり、地域の活性化に繋がるようあたたかく地域の一員として迎えてください。

第1回目は「地域担い手づくり支援住宅」制度を活用して移住された梅津さんと小林さんです。
地域担い手づくり支援住宅とは…

七ヶ宿で子育てをしたい方、地域の活動に積極的に参加してくれる方で、中学生以下のお子さんがあるご家族を対象とした町の移住定住支援策の1つです。現在11世帯のご家族が入居しています。

うめつ ちか 梅津 知華さん

居住地区…関下地区

移住理由…

七ヶ宿の子育て支援制度などを知り、より良い環境で子ども達と過ごせると感じたのと、子どもが成長するにつれて自分の部屋がもてるような広い家で生活したいと思ったからです。

今していること…

七ヶ宿観光開発(株)に勤務し、関保育所で調理業務を担当しています。

今後やりたいこと…

子どもたちが健やかに育ってくれることが願いで、今はまだやりたいことを見つけられていません。七ヶ宿だからできる何かをこれから見つけたいです。

仲良く2家族で撮ってくれました



▲左:小林さん 右:梅津さん

こばやし さちこ 小林 紗智子さん

家族構成…5人(息子3人)

居住地区…関下地区

移住前…利府町

移住時期…平成28年4月

移住理由…担い手住宅の新聞記事を読んだのがきっかけです。移住前は保活(保育所探し)、住環境、子育てと仕事の両立に悩みを抱えていましたが、七ヶ宿の子育て支援制度にも魅力を感じ、移住を決意しました。

今していること…

今はとにかく子育てに奮闘中です。七ヶ宿での子育て経験がこれから移住される方々の助けになることがあれば嬉しいです。移住して5年経ちましたが、まだまだ新しい体験、出会いに感動する日々です。これからもよろしくお願いいたします。

子育て支援制度

- 子育て応援支援金の支給
- 保育料、医療費、給食費無料
- 妊婦健診、予防接種、乳幼児健診費用の助成など
- スクールバス完備

